

# 吉水商事(株)

## 大規模工事不要、安く設置

吉水商事が代理店販売



# 遠赤外線 で効率よく融雪

建材商社の吉水商事(福井市中央)は北海道のメーカーと北陸での代理店契約を結び、遠赤外線を使った融雪装置「解けルモ」の販売を本格化している。階段やスロープなどに積もった雪や氷をピンポイントで溶かし、転倒事故を防ぐ。ロードヒーティングのような

▲大野市で行われた「解けルモ」の実験。楕円形に融雪する(吉水商事提供)

大規模工事が不要で、電源柱に1〜2日で設置できさえ確保すれば短期間で設置できる。屋外のATMや公共施設などでの需要が見込めるという。

ごみ圧縮機などを手掛けるエルコム(札幌市)が開発。特殊セラミックでコーティングしたハロゲンランプから生じる遠赤外線で、幅4・5〜5・5m、奥行き3・5〜4mの楕円形で効率よく融雪する。装置の大きさは幅74cm、高さ27cm、奥行き38・5cm程度。

熱線や温水パイプを道路に埋設するロードヒーティングのような大規模工事は不要で、200ワットの電源を引けばビルや家屋の壁面や

柱に1〜2日で設置できる。メンテナンスはランプの交換程度という。別売りのセンサーを取り付ければ雪が降っている時間帯だけ作動する。

大野市と福井市で昨年12月半ばから3カ月間実験を行ったところ、福井市で

行った電気代は期間中で計2万8千円程度、大野市では計3万8千円程度(いずれも北陸電力の融雪プラン)だった。

夜間は防犯照明にもなるという。販売価格は1台27万円で、電源設置の費用や工事費などが別途必要。